

パブリックコメントの回答について

「第3期たじみこども未来プランの策定について」のパブリックコメント募集手続きについては、令和6年12月23日から令和7年1月24日まで募集し、1名から2件の意見が提出されました。いただいた意見と市の考え方は、以下のとおりです。

いただいた意見の要旨	市の考え方
たじみこども未来プラン（素案）P80～82において、確保方策中特定地域型保育事業の3号認定について、0歳～2歳でそれぞれ人数を増やしているかと思えます。増加する需要に対応するものであり、多治見市の子育て環境向上のため、非常に良い計画だと感じました。これについて、地域型保育事業であることから主に「新規開園」を想定されているということでしょうか。	お見込みのとおりです。特に小規模保育事業所の新規開園を想定しています。
第2期のプランのP40「保育園・幼稚園での教育・保育サービス事業の充実」と比べ、素案のP62には「3歳未満の育休退園の解消に向けても、引き続き、受入体制の確保に努めます」と明記されました。とても良い一文だと感じました。この一文について、例えば「令和11年度を目途に」などの具体的な数字を入れたほうがよりよいのではないかと感じましたが、いかがでしょうか。	育休退園の見直し、解消については、今後の園児数の推移、保育ニーズの動向及び保育の供給状況等を踏まえ、総合的かつ慎重に検討、判断する必要があるため、具体的な達成年度目標の設定は困難ですが、可能な限り早期の実現に向けて取り組んでいきます。

